



平成23年11月8日

各 位

会 社 名 JKホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 隆
(コード番号：9896 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役財務部長 渡辺 昭市
(TEL. 03-5534-3803)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年5月11日に公表した平成24年3月期の連結業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(1) 修正の内容

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	290,000	3,200	2,400	1,100	37円24銭
今回修正予想 (B)	293,000	4,000	3,200	1,500	50円77銭
増 減 額 (B－A)	3,000	800	800	400	－
増 減 率 (%)	1.0	25.0	33.3	36.4	－
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	280,070	3,164	2,240	1,679	57円24銭

(2) 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績は、震災後の新設住宅着工戸数の落ち込みや一部メーカーの商品供給力の低下が懸念されましたが、住宅着工戸数も前年同期を上回り、メーカーの生産能力も予想以上のピッチで回復したことに加えて、仮設住宅向け需要や被災住宅の補修需要の発生などにより、売上高、利益共計画を上回る実績を確保いたしました。

第3四半期以降の経営環境につきましては、景気の下振れリスクが高まってはいるものの、低金利の継続、住宅エコポイント制度や住宅ローン金利優遇制度の復活などにより新設住宅着工戸数の下支え効果が期待できること、被災住宅の復旧・復興需要も徐々に顕在化するものと見込まれることから、引き続き緩やかな回復基調が継続するものと予想されます。

以上のような状況と上期の実績を踏まえて、平成23年5月11日に公表しました通期連結業績予想を上方修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 （平成23年5月11日）	—	0.00	—	6.00	6.00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	4.50	7.00
当 期 実 績	—	2.50	—	—	—
前 期 実 績 （平成23年3月期）	—	2.50	—	3.50	6.00

(2) 修正の理由

当社は、企業体質の強化と、今後の事業拡大に必要な内部留保の充実を図るとともに、株主各位への安定かつ継続的な利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけております。

この方針の下、収益の状況や経済金融情勢、今後の事業展開等を総合的に勘案した上で株式分割や記念増配、自己株式の取得等の株主還元策を実施してまいりました。今後も、業績に対応した安定配当の継続を基本としつつ、株主還元の充実に努めてまいります。

期末配当につきましては、通期連結業績予想の修正等を踏まえ、従来予想の1株当たり6円00銭から中間配当2円50銭および期末配当4円50銭に修正いたします。これにより、年間配当は1株当たり7円00銭となる予定であります。

※ 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上